



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月9日

上場会社名 株式会社SRAホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3817 URL <https://www.sra-hd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鹿島 亨
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部財務・経理部長 (氏名) 小林 俊昭 TEL 03-5979-2666
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	10,052	7.5	1,260	15.7	2,352	101.5	1,164	58.1
2022年3月期第1四半期	9,349	△4.1	1,089	16.5	1,167	21.5	736	189.0

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 1,685百万円 (47.6%) 2022年3月期第1四半期 1,141百万円 (236.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	94.38	94.25
2022年3月期第1四半期	59.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2023年3月期第1四半期	40,661		25,951		63.6	
2022年3月期	40,175		25,362		62.9	

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 25,851百万円 2022年3月期 25,276百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	40.00	—	90.00	130.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	40.00	—	90.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	20,000	5.1	2,150	△10.0	2,250	△14.2	1,450	△14.2	117.54
通期	42,500	5.7	5,200	△4.4	5,200	△19.6	3,300	△7.7	267.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	15,240,000株	2022年3月期	15,240,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	2,903,431株	2022年3月期	2,903,431株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	12,336,569株	2022年3月期1Q	12,336,598株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページをご覧ください。
- ・決算補足説明資料は、当社ホームページに速やかに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8
3. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期につきましては、新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢の長期化、原材料価格の高騰や供給の停滞など、先行きの不透明感はぬぐえないものの、経済、社会活動の正常化が進みつつあり、企業活動においても、業務効率化やビジネスの改革に向けた情報技術への投資は回復基調にあることがうかがえます。

しかしながら、足元での急激な為替相場の変動や、米国をはじめとした景気後退懸念、地政学リスクの拡大など、今後の下振れリスクには更なる注意が必要な状況と認識しております。

そのような中、当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては次のとおりとなりました。

売上高は、開発事業と運用・構築事業が増加しましたが、販売事業が減少した結果、10,052百万円（前年同期比7.5%増）となりました。

損益面におきましては、収益性向上のための諸施策が奏効し売上総利益は2,515百万円（前年同期12.4%増）、営業利益は1,260百万円（前年同期比15.7%増）、経常利益は為替差益の影響が大きく2,352百万円（前年同期比101.5%増）といずれもが増益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は1,164百万円（前年同期比58.1%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間の事業別の営業の状況は以下のとおりです。

●開発事業

開発事業は、金融業向け、製造業向けが増加した結果、当事業の売上高は5,806百万円（前年同期比24.7%増）となりました。

●運用・構築事業

運用・構築事業は、企業向けが増加した結果、当事業の売上高は1,387百万円（前年同期比3.9%増）となりました。

●販売事業

販売事業は、株式会社A I T及び株式会社S R Aが減少した結果、当事業の売上高は2,857百万円（前年同期比14.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は40,661百万円（前連結会計年度末比1.2%増）、負債合計は14,710百万円（同0.7%減）、純資産合計は25,951百万円（同2.3%増）となりました。

前連結会計年度末と比較した増減の主な内容は次のとおりです。

(資産)

投資有価証券が11,418百万円と994百万円増加、現金及び預金が10,437百万円と533百万円増加、商品及び製品が1,476百万円と385百万円増加した一方で、売上債権の回収等により受取手形、売掛金及び契約資産が5,921百万円と1,724百万円減少しました。

(負債)

賞与引当金が1,003百万円と395百万円増加、前受金が3,765百万円と347百万円増加した一方で、未払消費税等が325百万円と343百万円減少、買掛金が3,639百万円と336百万円減少、未払費用が783百万円と200百万円減少しました。

(純資産)

投資有価証券の時価変動等によりその他有価証券評価差額金が3,337百万円と975百万円増加した一方で、為替換算調整勘定が△621百万円と472百万円減少したことにより純資産合計は25,951百万円と588百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月12日に開示しております「2022年3月期決算短信」の連結業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,903	10,437
受取手形、売掛金及び契約資産	7,645	5,921
有価証券	69	52
商品及び製品	1,091	1,476
仕掛品	608	654
短期貸付金	3,656	3,868
未収入金	2,979	3,093
その他	594	613
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	26,543	26,111
固定資産		
有形固定資産		
建物	418	383
減価償却累計額	△313	△284
建物（純額）	105	99
機械装置及び運搬具	520	541
減価償却累計額	△487	△500
機械装置及び運搬具（純額）	33	40
その他	155	157
減価償却累計額	△117	△120
その他（純額）	37	36
有形固定資産合計	176	177
無形固定資産		
その他	433	441
無形固定資産合計	433	441
投資その他の資産		
投資有価証券	10,424	11,418
長期貸付金	992	1,075
繰延税金資産	859	668
差入保証金	370	372
退職給付に係る資産	47	49
その他	437	458
貸倒引当金	△90	△90
投資損失引当金	△19	△20
投資その他の資産合計	13,022	13,931
固定資産合計	13,632	14,550
資産合計	40,175	40,661

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,976	3,639
短期借入金	216	233
未払費用	983	783
未払法人税等	781	895
未払消費税等	669	325
前受金	3,418	3,765
賞与引当金	608	1,003
役員賞与引当金	93	44
工事損失引当金	1	—
その他	601	583
流動負債合計	11,348	11,275
固定負債		
繰延税金負債	201	167
退職給付に係る負債	2,995	2,993
役員退職慰労引当金	260	267
その他	7	7
固定負債合計	3,464	3,435
負債合計	14,813	14,710
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	4,702	4,702
利益剰余金	19,878	19,933
自己株式	△2,403	△2,403
株主資本合計	23,178	23,232
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,361	3,337
為替換算調整勘定	△149	△621
退職給付に係る調整累計額	△113	△96
その他の包括利益累計額合計	2,098	2,619
新株予約権	85	99
純資産合計	25,362	25,951
負債純資産合計	40,175	40,661

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	9,349	10,052
売上原価	7,113	7,536
売上総利益	2,236	2,515
販売費及び一般管理費	1,147	1,254
営業利益	1,089	1,260
営業外収益		
受取利息	46	62
受取配当金	63	31
為替差益	—	1,032
その他	13	25
営業外収益合計	123	1,151
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	24	—
証券代行事務手数料	3	8
持分法による投資損失	6	4
投資事業組合運用損	—	38
その他	10	6
営業外費用合計	45	59
経常利益	1,167	2,352
特別利益		
投資有価証券売却益	0	7
特別利益合計	0	7
特別損失		
投資有価証券評価損	—	519
その他	0	1
特別損失合計	0	521
税金等調整前四半期純利益	1,167	1,838
法人税、住民税及び事業税	536	938
法人税等調整額	△105	△264
法人税等合計	431	674
四半期純利益	736	1,164
親会社株主に帰属する四半期純利益	736	1,164

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	736	1,164
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	186	975
為替換算調整勘定	201	△472
退職給付に係る調整額	17	17
その他の包括利益合計	405	520
四半期包括利益	1,141	1,685
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,141	1,685
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	開発事業	運用・構築 事業	販売事業	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	4,655	1,334	3,359	9,349	—	9,349
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	0	40	25	66	△66	—
計	4,655	1,375	3,384	9,416	△66	9,349
セグメント利益	742	355	353	1,452	△363	1,089

(注) 1. セグメント利益の調整額△363百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	開発事業	運用・構築 事業	販売事業	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	5,806	1,387	2,857	10,052	—	10,052
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	2	44	20	68	△68	—
計	5,809	1,432	2,878	10,120	△68	10,052
セグメント利益	1,085	392	228	1,705	△444	1,260

(注) 1. セグメント利益の調整額△444百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 生産、仕入、受注及び販売の状況

①生産実績

当第1四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	前年同四半期比 (%)
開発事業 (百万円)	5,477	7.8
運用・構築事業 (百万円)	1,443	5.3
合計 (百万円)	6,920	7.3

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. セグメント間の取引については相殺処理しております。

②仕入実績

当第1四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	前年同四半期比 (%)
販売事業 (百万円)	1,849	△12.8
合計 (百万円)	1,849	△12.8

- (注) 1. 金額は仕入価格によっております。
2. セグメント間の取引については相殺処理しております。

③受注状況

当第1四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
開発事業	6,198	21.4	5,871	7.4
運用・構築事業	919	60.2	2,179	15.1
販売事業	3,287	△9.6	4,623	8.5
合計	10,406	11.7	12,674	9.0

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. セグメント間の取引については相殺処理しております。

④販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	前年同四半期比 (%)
開発事業 (百万円)	5,806	24.7
運用・構築事業 (百万円)	1,387	3.9
販売事業 (百万円)	2,857	△14.9
合計 (百万円)	10,052	7.5

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. セグメント間の取引については相殺処理しております。

以上